

～「トペ (to-pet) 自然の会」2019年の活動～

- 2019.1.9 当別町役場と白樺緑地の再生に係るエゾノウワミズザクラの苗木譲渡について、石狩及び空知森林管理署に対する打ち合わせを行う。
- 2019.3.1 第13回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト入賞授賞式（白樺緑地）
- 2019.3.30 「しめっちフォーラム」ポスター発表に参加する。
- 2019.4.20 自然再生地で「水鳥観察会」を開催する。
エゾエンゴサク、ミズバショウも観察し、観察会の後はアズマヒキガエル駆除用のフェンスを製作する。
- 2019.4.27 自然再生地でアズマヒキガエル駆除を実施する。
アズマヒキガエル160個体とバケツ3杯分の卵を駆除
(4/27. 4/29. 5/1. 5/3. 5/5. 5/7) (延べ51名参加)
- 2019.5.11 自然再生地でエゾノウワミズザクラの植樹会(20本)と花川防風林でエゾノウワミズザクラ観察会を行う。(25名の参加)
- 2019.5.19 植樹したエゾノウワミズザクラの管理を行う。(5/19. 6/12. 7/8. 10/8)
- 2019.5.24 白樺緑地倒木作業
- 2019.5.26 白樺緑地にエゾノウワミズザクラ(18本)を植樹する。
その後、暑さのため一部枯死しそうな状況から苗を2本追加する。
- 2019.7.16 白樺緑地に必要な野草の苗を提供してもらうため朱鞠内に行く。
- 2019.10.5 当別町寿大学、当別高校・小学生によるフットパスを自然再生地で開催する。
アオサギ研究会 松長代表によるアオサギの生息環境の現状を説明する。
草原の環境を維持するため、密生したヤナギを伐採しチップ化を実施する。
- 2019.10.26 トラクターによる自然再生地の湿地攪乱(一部分)を行う。ヤナギの枝を用いたビオトープづくりも行う。
- 2019.10.26 白樺緑地野草移植基盤づくり(倒木、落葉、ヤナギチップ活用2カ所)を実施する。(冬期間中に植生配置を検討する)
- 2019.11.6 白樺緑地の笹刈を実施する。(来春は野草の発芽確認作業を行う)

～2020年の主な活動予定～

- ・水鳥観察会
- ・自然再生地のエゾエンゴサク分布調査
- ・カタクリ群生地、エゾノリュウキンカ群生地観察会
- ・エゾノウワミズザクラの管理
- ・アズマヒキガエルバスターズ
- ・自然再生地、白樺緑地の野草・樹木の移植や野草の確認作業(随時実施)

「トペ自然の会」は、当別を中心に自然を育み楽しむ活動しています。Facebook 掲載中